

ワシントン大学留学プログラムを終えて

旭川校 英語教育専攻2年目 宮澤あかね

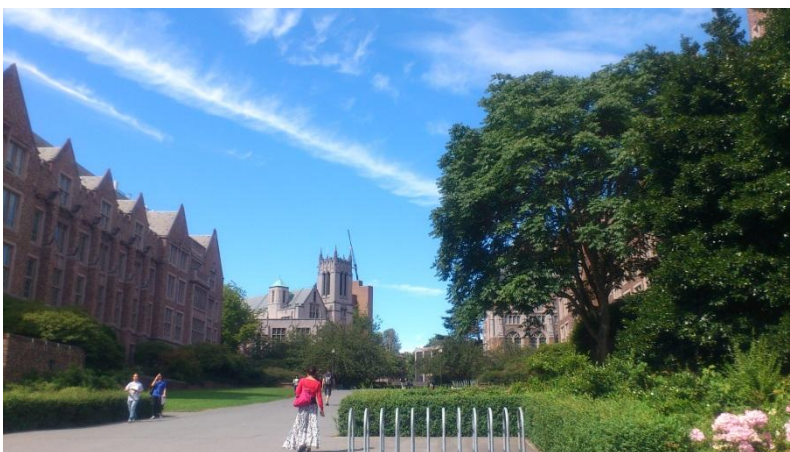
約3週間、シアトルに行ってきました。現地で感じたことや、経験したことを書きたいと思います。

1. ワシントン大学について

入学してすぐに、クラス分けのテストがありました。授業内容は学生に合わせたものになっていて、その日習った単語を使って日記を書いたり、私のクラスではプレゼンテーションが多かったと思います。シアトルについて調べ発表し合ったり、インタビュー結果をプレゼンしたりしました。街頭インタビューは本当にいい経験になりました。滞在中のスケジュールは、平日の午前中は主にワシントン大学に通い、午後は自由参加のフィールドトリップがありました。マリナーズ会場で野球の試合を観戦したり、美術館や水族館、鮭の川登り、チョコレート工場など本当にたくさんの場所に行くことが出来ました。学外での活動も授業も、とても満足の行く活動が出来たと思います。



↑バーバラ(下段左から2番目)クラスの皆



←大学内

2. アメリカの食べ物について

私がアメリカに行って四六時中思っていたことは、全てが大きいということです。特に

食べ物です。スーパーに行ったとき、全部業務用なのかと思うくらいの大きさでした。飲み物は日本で言うガソリンタンクのような容器に入れられて売られていたり、アイスはバケツサイズでした。それを買うためのカートも、それを買う人々も、全てが大きかったです。



←食べ物ではなさそうなディスプレイのアイス

3. シアトルについて

シアトルの気温や天気は日本とあまり変わらなかったです。朝はセーターを着ていき、午後はタンクトップになるなど、朝晩の気温差や日光の強さには驚きましたが、比較的住みやすかったです。スターバックスの1号店がダウンタウンにあたり休日をゆったり過ごせるグリーンレイクがあたりなど、皆さんに紹介したい素敵な場所がたくさんありました。治安も良くパブリックアートが多くあり、将来住みたいと思える素敵な環境でした。



→シアトルで有名なスペースニードル

4. ワシントン大学留学プログラムについて

正直な感想を言えば、とてもいいプログラムだったと思います。旭川校の2年生にとっては、期間的に基礎実習と重なるので、学務の方に大変お世話になりましたが、時間のあまる1年生には丁度いいと思います。金額、期間、治安、環境、レベルなど多くの点で初めての海外留学に適しているプログラムだと思います。

5. これから留学を考えている皆さんへ

とにかく、荷物を減らして行ってください！敏感肌やアレルギーなどで特定の物しか使えない方以外、できるだけ現地で購入して捨てる方がいいと思います。私は荷物を持って行きすぎて、最後に飛行機に乗る前に、質量検査でてんやわんやしました。はじめからお土産などたくさん買い物をするつもりの方は、空のスーツケースを一つ持って行くの

がお勧めです！

このプログラムにはたくさんの日本人が参加していました。油断するといくらでも日本語に甘えることが出来ます。英語を話すせっかくの機会ですから、積極的に英語を使うように心がけた方が、有意義な留学になると思います。

迷っている人はぜひ行ってみてください！考えるより行動です！実際に行くとなると、パスポート申請、資金の準備、日程の調整など考えるのが面倒なことがたくさんありますが、本当に行きたかったら何でもできると思います。大切なのは本当に留学したいと思うことで、行きたいと思えばお金も時間も作れます。こんなに素敵な経験できるならお金も安かったなあと思います。ぜひ、たくさんの刺激を受けてください！